

チャレンジスイムミート 2次要項

1、競技について

- ①本競技会は2023年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- ②競技は男女別無差別タイムレース決勝方式で行う。但し、参加人数により男女混合でレースを行う場合がある。
- ③招集は原則競技開始10分前から行う。招集所において水着の確認を行う。
- ④競技を棄権をする場合、所定の用紙に記入の上、競技開始までに届けなければならない。また、競技開始後にやむを得ない理由で競技を棄権する場合は、速やかに本部席まで届けること。
- ⑤泳者は競技成立後、速やかに自レーンから退水すること。
(オーバーザトップ方式は採用しない)
- ⑥ゴールタッチはタッチ板の有効面に有効圧で確実にすること。

2、全体スケジュール

コーチ開門	8:00	チャレンジレース	14:20 ~
準備	8:00 ~ 9:20		
選手開門	9:30	※レースの進行が早くなっても休憩後の	
W-up	9:40 ~ 10:40	競技開始時間及びチャレンジレース開始時間は	
役員打合せ	10:30	原則定刻通りとする。	
競技開始	11:00		
		※準備については県内チームのみで行うが	
		後片付けは全チーム・全競技役員で行う。	
メドレーリレー締切	10:30		
フリーリレー締切	12:00		

3、プールについて

- ①公式スタート練習は10:00~10:30とする。4,6レーンで行う。状況に応じて拡大、縮小する。
- ②公式スタート練習中の代理人による順番待ちは禁止とする。
- ③ペースレーンは設定しない。
- ④事故未然防止の為、スタート練習を除き選手は脚から入水すること。
- ⑤パドル、チューブの使用は禁止する。

4、会場の注意点

- ①選手控え場所は譲り合って使用すること。(待機場所参照)
- ②飲食禁止エリアは特にございませんが、ゴミは各自持ち帰ること。
- ③更衣室は更衣のみとし、場所取りは禁止する。(必ず更衣を済ませ控え場所に戻る)

5、駐車場について

- ①今大会は駐車許可証を発行しない。
- ②体育館の駐車場には絶対車を停めないこと。
- ③詳細は添付の資料を確認すること。

6、チャレンジレースについて

- ①全レース終了後、全国大会に向けたチャレンジレースを実施する。
対象となる大会は、下記の通りとする。
・第46回全国JOCジュニアオリンピック春季水泳競技大会
- ②チャレンジレースの出場制限は下記の通りとする。(当日の記録から)
各制限記録+0.50(50m)+1.00(100m)+1.50(200m)+3.00(400m以上)
- ③チャレンジレースの申し込みは引率責任者が行うこととする。
個人種目 ¥1,500 リレー種目 ¥3,000
- ④チャレンジレースの締切は50m平泳ぎ終了時とする。それ以降の種目については、各種目の競技終了後10分以内とする。

7、その他

- ①デッキ役員は必ず日本水泳連盟競技役員ポロシャツを着用すること。
ズボンに紺もしくは黒の長ズボン、靴は白色とする。(スリッパ厳禁)
- ②担当の掃除箇所は各チームで責任を持って行うこと。
- ③感染症対策として選手、コーチともにマスクの着用を推奨する。